令和４年度　高大連携授業（後期）授業要目＜科目概要＞

Ｓｙｌｌａｂｕｓ

■従来型授業　　□単位取得予約型授業

実施形態	対面とリアルタイム遠隔の併用型授業	**大学等名**	秋田大学
科目名 (ｻﾌﾞﾀｲﾄﾙ)	〔8〕化学の目で最新のニュース解説 (化学の視点でニュースを理解しよう)	**科目担当者** (学部・学科・職・氏名)	理工学部　物質科学科 教授　寺境 光俊　（計3名）
授業概要	化学は、縁の下の力持ちとして，現代社会の様々な分野で活用されています。本授業では最近ニュースで話題になっているトピックスを取り上げ，化学の視点から原理や問題点などを分かり易く解説します。		
授業方法と留意点	スライドを用いた講義形式で行います。受講者の理解を確認しながら、最新の話題を化学の観点から易しく楽しく解説したいと思います。		

授　業　計　画

【募集定員人数４５名】先着順で募集を締め切ります

＜１１月１９日（土）9：30～11：00＞　教授　寺境　光俊

第１講：「マイクロプラスチック問題とは？」

プラスチック材料は我々の社会で欠かすことの出来ない素材となっていますが，最近はマイクロプラスチック問題という新たな課題に直面しています。高分子化学の観点から分子構造と特性について分かり易く解説します。

＜１１月１９日（土）11：10～12：40＞　教授　大川　浩一

第２講：「リチウムイオン電池の仕組みと魅力を理解しよう」

今や生活の必需品であるスマートフォン。その電力供給源は，2019年のノーベル化学賞で注目された「リチウムイオン電池」です。その仕組みや魅力について，電気化学の視点から分かり易く解説します。

＜１１月１９日（土）13：20～14：50＞　教授　後藤　猛

第３講：「生化学の視点からウイルスについて学ぶ」

ウイルスってなに？新型コロナウイルスとはどのようなウイルス？PCRとは？毎日ニュースで耳にするワードを生化学の視点から分かり易く解説します。

その他			
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を配付します。		
参考文献	授業の中で紹介します。		
関連科目	化学		
開講日時	11/19（土）		
	9：30～11：00	11：10～12：40	13：20～14：50
会場	秋田大学 手形キャンパス 理工学部4号館2階 229講義室		
欠席連絡先	秋田大学　手形キャンパス（平日9：00～17：00） 電話：018-889-2843　E-mail: conso@jimu.akita-u.ac.jp		
緊急連絡先	（平日9：00～17：00以外の緊急時のみ）科目担当者E-mail：mjikei@gipc.akita-u.ac.jp		